

慶應義塾大学学術情報リポジトリ  
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	執筆者紹介；第七十二巻第五号目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	1999
Jtitle	法學研究：法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and sociology). Vol.72, No.6 (1999. 6)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19990628-0110">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19990628-0110</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

執筆 者 紹 介

木村弘之亮 法学部 教授

笠原英彦 法学部 教授

カズオ・ワタナベ サンパウロ大学 教授

黄 清 溪 拓殖大学 教授

河村好彦 明海大学 助教授

谷口勢津夫 甲南大学 教授

第七十二卷 第五号 目次

論 説

建部遯吾の社会学構想

—近代日本社会学のひとつの底流—

川合隆男

朝鮮戦争以前におけるアメリカの日本再軍備構想(二・完)

増田 弘

資 料

一九九四年ドイツ組織変更税法(翻訳)

木村弘之亮  
永松正大 訳

判例研究

〔商法〕 三九一

代表取締役が退任した前代表取締役の名で、  
た小切手振出は有効であるが、会社債務を根  
保証した前代表取締役の責任は退任後に生じ  
た会社債務には及ばない」とされた事例

商法研究会

〔最高裁判事事例研究 三四七〕

民事訴訟法研究会